

# 診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

大阪国際がんセンター  
総長 松浦 成昭

大阪国際がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

## 記

1. 研究者代表	(所属)消化器外科(氏名)大森 健
2. 研究責任者	(所属)消化器外科(氏名)大森 健
3. 研究課題名	臨床病期Ⅰ期胃がんに対する腹腔鏡下胃切除術における多孔式(従来式)腹腔鏡下手術と単孔式腹腔鏡下手術のランダム化第Ⅱ相比較試験
4. 研究概要 (個人情報利用の目的)	臨床病期Ⅰ期胃癌に対する多孔式(従来式)腹腔鏡下胃切除術と単孔式腹腔鏡下胃切除術の治療成績を比較することで、単孔式腹腔鏡下胃切除術の安全性、低侵襲性を検証する。 予定症例数:100例 研究期間:2016年1月~2025年3月 (遺伝子解析:行わない)
5. 使用する診療情報	診療情報名(単孔式腹腔鏡下胃切除術、腹腔鏡下胃切除術)数量 ( 100 ) 対象収集時期 2016年1月1日~2025年3月31日
6. 使用する検体	検体名( なし )数量( ) 検体採取時期 年 月 日~年 月 日 採取方法①生検②手術③剖検④その他( )
7. 病 名	原発性胃がん

なお ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究部会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

なお、個人情報の安全保護についても万全の体制下にて管理され実施されます。

② 具体的な研究内容を知りたい場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

③ 今回の研究に用いることに対し、拒否することができます。その場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

## ☆お問い合わせ

大阪国際がんセンター 消化器外科

主任部長 大森 健

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前 3-1-69